



やわたし

2024年12月1日発行 第142号

社協だより

手と手がつながり 広がる輪 みんなでつくる おもいやりのまち



10月1日から各自治会での戸別募金や街頭募金などで多くの募金をお寄せいただき、ありがとうございました。

京都八幡高等学校南キャンパスボランティア部の皆さまにも街頭募金に取り組んでいただき、「赤い羽根共同募金にご協力お願いします」と呼びかけてくれました。引き続き、赤い羽根共同募金への皆さまのご協力をお願いいたします。

SNSで情報発信しています。フォローや友達登録をして気になる情報をチェックしてください。

社会福祉法人
八幡市社会福祉協議会
〒614-8022 八幡市八幡東浦5
TEL.075-983-4450
FAX.075-983-5798
<http://yawata-shakyo.or.jp/>

編集発行人



LINE



YouTube



Instagram



X

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています **赤い羽根共同募金**

12月3日～12月9日は「障害者週間」 記念式典・舞台発表・映画上映会を実施

12月3日～12月9日は「障害者週間」です！

八幡市社会福祉協議会では、障がい者福祉への関心と理解の向上を図るため、綴喜地区（八幡市、京田辺市、井手町、宇治田原町）の社会福祉協議会及び障がい者団体で啓発事業実行委員会を組織し、「障害者週間」にあわせて、啓発活動を実施しています。今年度は井手町で記念式典・舞台発表・映画上映会を実施します。

日時

令和6年
12月3日(火)
13:00～15:45

参加費
無料

当日
先着順
200名

会場

井手町立自然休養村
管理センター ホール
(京都府綴喜郡井手町井手二本松2-1)

内容

記念式典、舞台発表、映画上映会
「星に語りて～Starry Sky～」

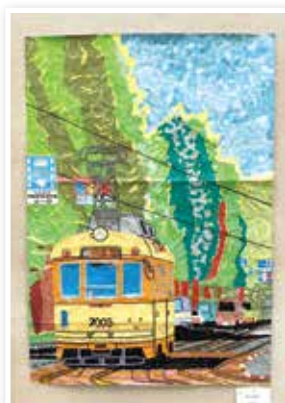
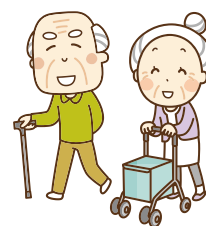


(c)きょうされん

お問い合わせ先 八幡市社会福祉協議会 電話 075-983-4450 FAX 075-983-5798

地域活動支援センター
やまびこ利用者の
作品を展示します

12/3(火)～12/13(金)の期間、
市役所1階エントランスで、やまびこ
利用者の作品を展示します。お立ち
寄りの際は、ぜひご覧ください。



令和6年度 八幡市ガイドヘルパー養成講座

開講の目的

本講座は障がいのある方の外出のお手伝いを
する、ガイドヘルパーに必要な知識や技術を
習得することを目的に開催します。

実施場所

八幡市立福祉会館3階活動室3・4
及び福祉会館周辺(八幡市八幡東浦5)

応募期間

令和6年12月1日(日)～31日(火)
※当日消印有効

応募資格

16歳以上の方(高校生可)

実施日程

【全身性障がいコース】

●基本講義 令和7年2月1日(土) 10時～17時30分

●講義実習 令和7年2月8日(土) 9時～17時

●実習 令和7年2月9日(日) 9時～17時

【精神・知的障がいコース】

●基本講義 令和7年2月1日(土) 10時～17時30分

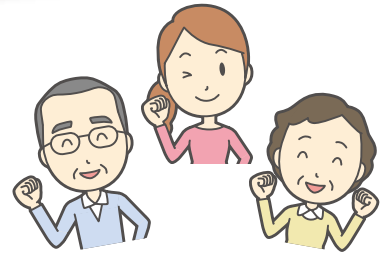
●講義実習 令和7年2月2日(日) 9時～17時

●実習 令和7年2月4日(火)～2月15日(土)の間1日を選択
※日曜日を除く ※日によって時間が異なります

応募方法

【記入事項】希望コース・氏名・生年月日・住所・電話番号・医療福祉関係資格の
有無を往復葉書に記入の上、やまびこ宛てに応募してください。

【申込先】〒614-8022 八幡市八幡東浦5 八幡市立福祉会館2階
地域活動支援センターやまびこ



ご不明な点などあれば、やまびこまでお問い合わせください **TEL.075-972-2880**

人生100年時代です！

あなたの元気が役立つ！
介護のお手伝い

介護支援サポーター大募集!!

介護支援サポーター事業は、65歳以上の方を対象に、市内の介護保険事業所で行ったボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、貯まったポイントを換金できる制度です。

介護支援サポーターの登録を希望する方には2日間の養成講座を受けていただきます。

●日 程 1日目→令和7年1月21日(火) 2日目→令和7年1月23日(木)

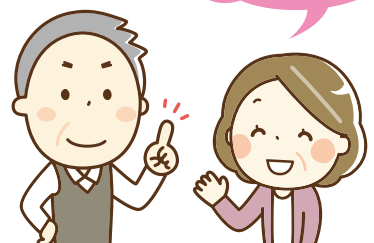
●場 所 八幡市立老人憩いの家 八寿園 (男山美桜18)

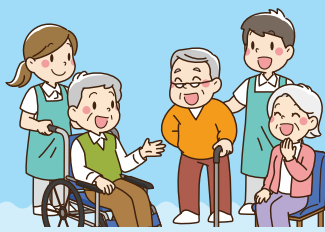
●研修時間 9:15～11:50

●申 込 八寿園内 介護支援サポーター 担当:清水・池本
TEL.075-981-0098

地域での取り組みとして申し込まれる際は、
上記以外の日・場所でも実施させていただきますので、ご相談ください。

65歳以上の方
必見！





募金活動に協力いただいた高校生にインタビュー！



京都八幡高等学校南キャンパスボランティア部の皆さん

募金活動に参加した感想を教えてください



はじめは、「募金してもらえるかな」と思っていたけど、たくさんの方に募金をしていただき、また、「がんばってるね」「いつもありがとう」と声をかけていただき、やりがいを感じました。

大きな声を出すのは得意じゃないので、不安があったけど、募金活動をすることで、人の暖かさを感じることができて、良い経験になりました。

これまで、募金を入れる側の経験はありましたが、募金を入れてもらう側は初めてで、いろんな人が募金をしてくれることがわかり、日本はやさしい国だなと思いました。

高校生のほか、地域団体、ボランティア団体、当事者団体の皆さんに街頭に立っていただき、自治会の皆さまには戸別での募金活動を行っていただきました。皆さま、ご協力ありがとうございました。



手話で楽しむ 絵本読み聞かせ

10月20日(日)、マクドナルド1号線八幡店で、聞こえる方と聞こえない方が共に楽しめる『手話で楽しむ絵本の読み聞かせ』が開催されました。

聴覚障がいの当事者団体とサポートするボランティア団体が、毎月、男山図書館で開催されているイベントで、マクドナルドでの開催は今回が2回目とのことです。

参加した子どもたちは、見よう見まねで手話にチャレンジするなど、楽しい時間を過ごしていました。



八幡市と南丹市との ボランティア交流

10月1日(火)に、南丹市の日吉町ボランティア連絡協議会と八幡市ボランティア連絡協議会の交流会を行いました。

グループに分かれてのトークタイムでは、活動内容の違い、地域の課題について話し合いました。地域の課題としては、自治会の加入率の低下、サロン・祭りへの参加者の減少など、ボランティア活動を広げる難しさについて意見が出ました。休憩時間も話が尽きず、活動の中での思い、悩みを共有するよい機会になりました。





社協がお届けする! おとなりさんの地域どんなかな?

【特集】すごろくを使って交流編



楽しく! 情報交換 分かち合い

二区・三区福祉委員会

10月8日(火)に、二区・三区福祉委員会の合同研修会で「FUMISUGO(フミスゴ)」を体験をしていただきました。

フミスゴは、フクシのミライを考えるスゴロクの略で、第3次八幡市地域福祉推進計画を策定するワークショップで高校生が内容を考え、福祉課題と解決策にちなんだマスが書かれています。

今回は、『話し合う』マスを新たに追加し、普段の活動に対する思いや社会問題、地域課題などのテーマについて話し合っていました。災害や少子高齢化、空き家の増加が気になっているという意見があり、改めて地域について考えていただく機会になりました。



手作りすごろくで 旅行気分

四区福祉委員会

四区福祉委員会では、手作りのすごろくをサロンでの交流などに活用されています。すごろくのテーマは、都道府県名や八幡市の観光地、京阪電車の駅名など様々な種類があり、サロンで利用すると、とても盛り上がりとお聞きしました。

マスにはそれぞれお題があり、歌を歌うマスでは止まった人だけでなくグループ全員で歌うようにしているそうです。そのため、声を出すことにもつながり好評だとおっしゃっていました。

ここがええなあ〜!



「研修」「会議」と聞くと難しく感じるかもしれませんが、すごろくを通じてゲーム感覚で楽しみながら意見を出し合うこともできますね! 手作りすごろくの台紙はカレンダー、マスの写真はパンフレット等の切り抜きでした。お金をかけなくても知恵を出し合えば、オリジナルゲームが作れるんですね!

令和6年度 歳末たすけあい運動にご協力をお願いします

本年も12月1日から「歳末たすけあい運動」を実施いたしますので、市民の皆様のご芳志をお寄せいただきますよう、お願いいたします。
皆様から寄せられました善意は、八幡市内の地域福祉活動の推進に使わせていただく予定でございます。
ご協力をよろしくお願いいたします。



～ 皆様からいただいた募金のつかいみち ～



養護老人施設に入所している人たちのために



障がい者施設に通う人たちのために



地域の福祉活動のために



一人暮らしのお年寄り等への見舞品配布のために



災害時のボランティア活動を支援するために



子どもの居場所づくりのために

※見舞品配布は、介護保険制度の食事調理サービスを利用している一人暮らしのお年寄り等を対象としたものです。

生活相談会

「温ったか京都・寄り添いワーカー」(相談員)があなたのお悩み相談を受けます。

日時 令和6年12月8日(日)
10:00～12:00

場所 八幡市立福祉会館 相談室

費用 無料

対象 コロナや物価高騰等で家計が厳しい方や病気や失業等で減収して生活に困っている方

申込方法 12月2日(月)までに電話又はFAXで申し込み

※事前予約が必ず必要です。

失業してしまっで…



家計のやりくりが難しくで…



専門相談会

債務等に関することでお困りの方、弁護士さんに相談してみませんか。

日時 令和6年12月17日(火)
10:00～12:00

場所 八幡市立福祉会館 相談室

費用 無料

対象 債務等に関することでお困りの方

申込方法 12月10日(火)までに電話又はFAXで申し込み

※事前予約が必ず必要です。

※お1人30分 最大4名

※定員を超えた場合は抽選となります。

生活にお困りの方はご相談ください

コロナ禍に続く物価高騰などにより、生活に困っておられる方も多いのではないのでしょうか。八幡市社協では、「温ったか京都・寄り添いワーカー」(相談員)が様々な生活に関するご相談をお受けしています。生活のことで何か気にかかることがありましたら、お気軽にご相談ください。

TEL:075-983-4450 FAX:075-983-5798

福祉出前講座をご活用ください



「福祉のことをもっと知りたい」「社会福祉協議会の仕事について聞いてみたい」と思われたことはありませんか？そんなときは「八幡市社会福祉協議会 福祉出前講座」をご活用ください。福祉出前講座は、地域の皆さまのご要望に応じて、職員が各種団体の集まりに出向いてお話しします。お気軽にご活用ください。

企業の
職員研修と
してもご活用
ください

- 対象** 八幡市内にお住まいの方を主とするおおむね5人以上のグループや団体です。
- 時間** 平日の午前10時から午後9時までの間でご相談に応じます。
- 講師料** 無料(ただし、会場の使用料などは申込者の負担となります)
- 申込み** ご希望の講座と日程等について担当者と事前調整の上、開催予定日の1ヶ月前までに、八幡市社会福祉協議会まで申込書を提出してください。(FAX可)
- その他** 会場は市内に限ります。会場の手配、参加者への連絡等は申込者でお願いします。

講座名	内容	所要時間
知ってください! 社会福祉協議会	社会福祉協議会の役割、しくみ、活動をわかりやすく説明します。	60分
ボランティア入門講座	ボランティアを始めようとする方に、ボランティアってどんな活動があるのかをご紹介しますとともに、活動を始めにあたっての心構えをお話しします。	50分
福祉委員会活動の紹介	身近な地域で支え合い活動を進める福祉委員会活動を紹介します。	60分
考えよう! みんなの居場所づくり	地域の居場所づくりについて、市内で取り組まれている事例もご紹介しながら、一緒に考えます。時間に合わせて簡単なレクリエーションも体験。	60分~90分
広げよう!見守り活動	ちょっとした異変に気づくことが課題の早期発見・対応につながります。日ごろの生活の中で、少し意識するだけでできる見守り活動を始めませんか。	60分
認知症サポーター 養成講座	急増する認知症の患者さんやそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指して認知症サポーターを養成します。受講者には認知症サポーターの証となる「オレンジリング」をお渡しします。	120分
車いすの操作方法	車いすの基本的な操作方法や、階段、坂道での注意点をお伝えします。	60分
福祉サービス利用 援助事業について	判断能力が不十分な方に対する金銭管理や福祉サービスの利用援助について資料を使って詳しくお話しします。	60分

※ご要望がありましたら、能登半島地震災害についてもお話しすることができます。



◀ 車いすの操作方法



◀ 認知症サポーター養成講座

TEL:075-983-4450 FAX:075-983-5798

八幡で頑張る人たちがたくさん

10月13日と14日に開催された八幡市商工会主催の第4回やわたフェスタに八幡市社協も出展させていただきました。ちょボラーマンが各ブースにお邪魔しましたが、皆さん温かく受け入れていただきました。ありがとうございました!今後も市内で活躍されている皆さんと共に、八幡市を盛り上げていきたいと思ひます。



インタビュー

八幡市社協の法人会員であるタカダ事務機(株)の高橋敦様に社会貢献に対する思いをお伺いしました。八幡市商工会会長であり、八幡市社協の理事も務めていただいております。



タカダ事務機(株)
専務取締役
高橋 敦 様

Q タカダ事務機(株)の社会貢献活動を教えてください。

A 共同募金会等への寄付、高齢者雇用をはじめとする柔軟な働き方の促進など、SDGsに取り組んでいます。令和4年3月には「世のため人のために取り組む企業」として「ソーシャル企業認証制度 S 認証」を取得し、きょうとSDGsネットワークにも参加しています。

Q どのような思いで取り組んでいますか。

A 若い人たちに「八幡に住みたい」と思ってもらえるまちづくりをすることが大人の責任であると思っています。「自分たちにできること」で地域に貢献できたらと思ひ、手探りで何ができるか考えています。

Q 市民にメッセージをお願いします。

A 若い人たちに、「若いうちにたくさん失敗してください」と言いたいです。いろんなことにチャレンジをして、失敗と小さな成功を積み重ねることが、大人になった時に必ず役立ちます。

社会貢献に取り組む企業様を紹介させていただきます。関心のある企業様はご連絡ください。

法人会員へのご協力よろしくお願ひします

- 賛助会員 年額 一口 10,000円
- 特別会員 年額 一口 3,000円

※法人様からの会費は、法人税法の規定により一定の限度内で損金算入することができます。

● 会員特典

法人会員様のご紹介として、社協だよりにバナー広告を掲載いたします。ご希望の場合はお申し付けください。

見本

**社会福祉法人
八幡市社会福祉協議会**
～手と手がつながり広がる輪
みんなで創る思いやりのまち～
Tel:075-983-4450 Fax:075-983-5798

下部に縦3cm×横6cmのバナー広告

「令和6年9月 能登半島大雨災害義援金」を受け付けています

八幡市社協では、令和6年9月能登半島大雨災害で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けております。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社より義援金配分委員会を通じて被災地の方々の生活支援に役立てられますので、皆様のご協力をお願いいたします。

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

ご寄付をいただいた方々のご厚志を有効に活用させていただきます。 令和6年9月1日～令和6年10月31日 (掲載は受付順)

一般寄付

- (特非)澤喜ハウス様3,000円
- 昭和34年度(1960年)男山中学校卒業生同窓会一同様 ..121,964円
- 京都府グランドゴルフ協会山城北ブロック様8,200円

物品寄付

- 匿名
...お米(玄米)60kg

